

在学中に見つけ、膨らんだ、「教師」への夢。 大学院でさらに学び、将来は教壇に立って、 化学のおもしろさを伝えたい。

化学的な見地から、 新たな物質を創り出し、 その活用を探る応用化学科

応用化学科は、一言でいうなら、「新たな物質を創り出し、それを活用しよう」というテーマに化学的な見地からアプローチをしていく学科です。実際の勉強では、1・2年次の化学、物理、数学の基礎の習得から始まり、3年次以降はそれぞれのテーマに沿った応用へと展開していくこととなります。

僕は、大学入学後の学びを通して、化学だけでなく、改めて物理の分野へも興味を広げたことから、3年次の研究室配属の際には、応用化学科のなかでも物理的な研究をしている米山研究室に所属することにしました。米山研究室では、物質を開発する過程で、絶縁体を超電導にしたり、超電導特性を壊したりすることで、超電導が発現するメカニズムの解明や新規物性の発現を目指す研究活動をしています。僕は、簡単に言うくと、さまざまな有機物に電流を流して、電流が流れるか、超電導に

なるか、といったことを調べる研究をしています。

また、応用化学科は、学部・修士一貫教育が基本とされており、ほとんどの学生が大学院へ進学して研究を続けます。実際、研究は簡単ではないので、成果を出そうと思えば大学院への進学が前提になるのだと思います。

ただ、正直言うと僕の場合は大学院への進学は考えておらず、当初は4年間で卒業し、就職しようと思っていました。

大学院へ進み、教員免許を取得。 卒業後は化学の教壇として、 県内の高校の教壇に立ちたい

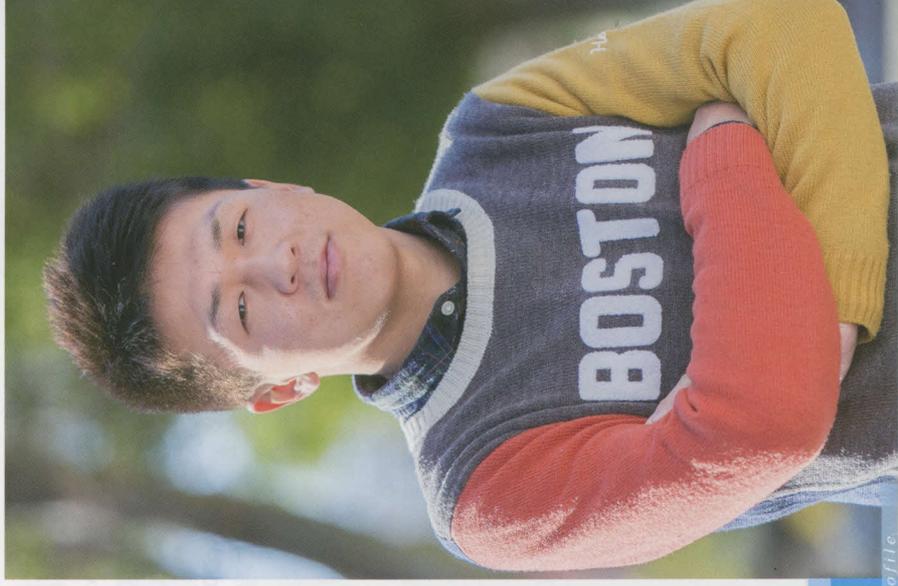
転機になったのは、大学2年の頃に始めた塾の講師でした。当初は単なるアルミバトのつもりで始めたのですが、中学生や高校生に理科を教えたり、悩みを聞いたり、進路の相談を受けたりするなかで、将来は教師になるのも良いかもしれないという思いが生まれ、形になり、徐々に膨らんでいきました。

実は、応用化学科は、工学部には珍しく、普通高校の理科(化学)の教員免許が取得できます。ただし、学部4年間で履修が間に合わず、必要単位の取得ができないため、修士1年までかかっているのですが、

研究が思うように進んでおらず、もう少し続けて成果を出したいという思いもあり、考えに考えた末、4年の初めに大学院への進学を決定しました。

一方、学生生活では、小学生の頃から続けて来た野球を大学でも続けたいと、軟式野球のサークルに所属し、練習をしたり、試合に出場したりしてきました。おかげで他学部にも交友関係が広がり、一生付き合える仲間もできました。副サークル長をやらせてもらったことも、良い経験になったと感じています。

大学院に進学することで、後2年猶予をもらえたので、この時間を大切に、研究はもちろんですが、さまざまな経験も積んで人間としての幅を広げ、卒業後は化学のおもしろさを伝えられる教師になりたいと思っています。もし、母校の野球部の監督なんかできたら、それこそ最高ですね。



進路レポート 01

あしきわ のり ひろ
青沢方大くん

Your dream

山梨大学工学部
進路レポート

応用化学科
4年次 山梨県出身
※年次は2016年9月現在です

NORIHIRO ASHIZAWA

MANAMI HANABUSA



Profile

進路レポート 02
はなぶさ まなみ
花房愛実さん
情報メカトロニクス工学科
4年次 山梨県出身(ニスカ株式会社に内定)
※年次は2016年9月現在です

機械が動くところを見ることが好きだったことから、大学は工学部へ。

エンジニアの父の影響でしょうか、小さな頃から機械が動くところを見るのが好きで、NHKのロボット番組は欠かさず見ていました。そんなわけで、大学は工学部と早い段階から決めていました。

オープンキャンパスで出会った情報メカトロニクス工学科。1期生になれるというのも魅力でした。

所属する情報メカトロニクス工学科は、機械、情報、電気電子という3つの分野を学ぶことができる学科で、私はその1期生に当たります。当初はプログラムの勉強をしたいと思っていたのですが、参加したオープンキャンパスでロボットの製作に必要なことがすべて学べる新しい学科ができると紹介され、自分で機械を作り、プログラミングをして、動かすことができるとは、きっといろいろなだろうなと考えました。また、1期生になれるということも、滅多にないチャンスですし、魅力的でした。

実際、1年次から実験や実習が多く、学習の流れ

れも、まず実験・実習をしてから、後付けで理論を勉強するという形だったので、「やってみたい!作ってみたい!」と思っていた私にとっては毎日がとても楽しく、興味を持って学べる環境がありました。

今は、「光ファイバーをセンサーとして使おう!」という大きなテーマの下で研究を進めている森澤研究室で、卒業研究に取り組んでいます。センサーの感度を上げるためには、新しく作るクラッド層を薄く均一にしなければなりません。それを、熱を加えることによって可能にしていくのが私のテーマです。森澤研究室では毎週発表があり、「実験→観察→まとめ→発表→指導」という繰り返しが続いています。が、とても充実しています。

卒業後は独自の技術開発で躍進するニスカ株式会社へ。自分の開発したモノが世に出て人の役に立つと思うと、今からワクワクしてきます。

就職を意識し始めたのは、3年の初め頃でした。山梨大学のキャリアセンターでは、就職活動の準備として面接やマナー、エントリーシートの書き方などの講座を開いています。開催情報はCNSで確認で

るので、時間が合えば予約をし、参加していました。希望者にはエントリーシートの添削してもらえますし、すべて無料で参加できるので、大いに活用すべきだと思います。

一方、本格的な始動は、3年生のときの12月の合同企業説明会から。私は、県内の製造業に技術職として就職したいと考えていましたが、合同企業説明会では、業種・業界にこだわらず片っ端からブースを訪ねました。30社以上は説明をお聞きしたと思います。そして、これがとても勉強になりました。

昨年は8月解禁と言われていましたが、県内企業の動きは早く、3月に自社説明会が開催されるようになり、5月には面接も始まりました。キャリアセンターが注意喚起してくれていたので早めに動き出すことができ、焦ることなく自分の進路を考えることができました。結局、3社の就職試験を受け、2社から内定をいただきました。

春からは、キヤングループのニスカ株式会社で、技術職として働くことになっています。配属は入社後に決定しますが、自分が作ったものが製品になり、世の中に出て、誰かの役に立つと思うと、今からワクワクしてきます。

機械、情報、電気電子の分野を網羅し、ロボット作りのすべてを学ぶことができた実りある4年間。その技術を携えて、実社会で役に立つモノを作りたい。

G-フィロス

グローバル共創学習室

学内の国際交流を促進し、グローバル人材を育成しようとして設置されたG-フィロス。留学生SA(ステューデント・アシスタント)やアドバイザーの先生から英語学習の支援が受けられる場として、全学部の学生に開放されています。

よく利用しているという今井有紀さん(情報メカトロニクス工学科2年)と、OTSUKA HERLY NICOLAS(オオツカ エルリィ ニコラス)くん(土木環境工学科1年)のお二人に、どんな様子なのかを聞いてみました

留学生とのフランクな交流を通し、楽しみながら英会話を学んでいます。

今井:主に参加しているのは、留学生と交流して英会話の上達を目指す“G-フィロスサテライト”というプログラムで、図書館で行われています。事前に申し込みが必要はなく、メンバも毎回変わりますが、アドバイザーの先生は必ずいらして、自由に日常会話を楽しむ日もあるけれど、テーマを設定してディスカッションをする日もあります。また留学生に、母国の文化や料理などについて教えてもらったり、授業でわからなかったことを聞いたりすることもあります。山梨大学には多くの留学生がいいますが、個人的に交流するのはな

かなか難しいですよね。でも、ここへ来れば気軽に会話ができますし、勉強というよりも和やかな雰囲気なので、毎回楽しく参加しています。

また、私はTOEICのスコアを上げたいと思っているのですが、アドバイザーの先生と毎週1回面談を組んでもらって、英語学習の進め方についてアドバイスをもらっています。今度2度目の受験をします。前回よほどの程度上がっているのか、成果が楽しみです。

G-フィロスで、英語と、もう一つの言語を学び、海外で活躍するための力を蓄えたい。

OTSUKA:G-フィロスの部屋で昼休みや夕方に開かれる“イングリッシュカフェ”によく

参加しています。毎日テーマが設定されていて、そのテーマに沿って英語でディスカッションをするので、英語力やコミュニケーション力のアップにつながります。各々ランチを持ち寄り、食べながら交流する昼休みは、よりリラックスした楽しい雰囲気です。英語以外の言語が学べるのも大きな魅力です。留学生の母語のカフェがあるので、前期はフランス語、今は中国語にも参加しています。

また、自習室としても利用し、アドバイザーの先生に、授業でわからなかったことを質問したり、英語の勉強やTOEICの勉強をサポートしてもらっています。

僕はペルー出身で小学校入学時に日本に来たので、スペイン語と日本語が話せるし、英語にも自信があったのですが、G-フィロスで、さまざまな国の留学生と交流していると、もっと勉強して、もっと話せるようになりたいと思います。自分で勉強するのは基本ですが、こうした機会も活用し、将来、世界へ出るための力を蓄えたいと思います。



左がOTSUKA HERLY NICOLAS(オオツカ エルリィ ニコラス)くん、右が今井有紀さん。留学生SAとともに。留学生も多く来ていて、さまざまな言語が飛び交うG-フィロスの部屋。グローバルな雰囲気なかで外国語を学び、TOEICやTOEFLの受験、留学に関する情報なども入手できます。

工学部就職内定状況

平成27年度のおもな進路内定先

機械工学科 (旧学部の機械システム工学科を含む)

学部卒業予定者数:70 (うち旧学部18)
就職者数:39 進学者数:27 その他:4

- | | | |
|------------------|---------|----------|
| アイエイアイ | ススキ(2名) | アレーシアの企業 |
| アイシン・エイ・ダイトム(2名) | 藤甲 | メテック |
| アイシン・機械 | タカノ | 矢作産業 |
| アクロス商事 | TKK | 三菱重工業 |
| エコム | 日産自動車 | 都留市 |
| エフエス | 日産テクノ | 北上市 |
| エフエフ | 日産住友建設 | 神奈川衛業 |
| エンケイ | 日産テクノ | 自営 |
| 岡本工作機械製作所 | 日産テクノ | |
| 小沢製作所 | 日産テクノ | |
| 自動車部品工業 | 日産テクノ | |
| 新東交通 | 日産テクノ | |
| 住電プラテック | 日産テクノ | |

電気電子工学科 (旧学部の電気電子システム工学科を含む)

学部卒業予定者数:75 (うち旧学部16)
就職者数:41 進学者数:27 その他:7

- | | | |
|---------------|----------|--------------|
| NTTコム | パーパス(2名) | 長野日本フロンティア |
| NTTフロンティア(2名) | 富士電機 | 富士フロンティア(2名) |
| アイシン・コムクルーズ | ベニックス | 富士電機 |
| アルメックス | 三菱電機 | 本多電子 |
| クボタ環境サービス | 三菱電機 | 三菱電機 |
| シチズン電子 | 三菱電機 | 三菱電機 |
| シチズンデバイス | 三菱電機 | 三菱電機 |
| ススキ | 三菱電機 | 三菱電機 |
| セコーエプソン | 三菱電機 | 三菱電機 |
| 東海理化 | 三菱電機 | 三菱電機 |
| 東芝キャリア | 三菱電機 | 三菱電機 |
| 豊田精工 | 三菱電機 | 三菱電機 |
| ニスカ | 三菱電機 | 三菱電機 |
| 日産自動車 | 三菱電機 | 三菱電機 |

コンピュータ理工学科 (旧学部のコンピュータメディア工学科を含む)

学部卒業予定者数:66(うち旧学部17)
就職者数:41 進学者数:22 その他:3

- | | |
|-------------|-------------|
| ドコモ・システムズ | クハラソフト |
| 東京エレック | シハラソフト |
| 日本無線 | シーシーデータ |
| エヌ・システム(2名) | ソフトウエア・システム |

●工学部長 豊木 博泰 教授

Top message

未来世代を思いやる
エンジニアリング教育

Toyoki Hiroyasu

新しい価値の創造や技術革新、新規産業を興せる人材の育成

情報メカトロニクス工学科

学部卒業予定者数:42
就職者数:18 進学者数:22 その他:2

- | | |
|-----------|-------|
| アイシン・機械 | 第一精工 |
| アイシン・システム | フジテック |
| アイシン・システム | フジテック |
| アイシン・システム | フジテック |

新しい価値の創造や技術革新、新規産業を興せる人材の育成

昨年は本学出身の大村智さんのノーベル賞受賞という朗報に沸きました。人類史に残る大きな発見をされた研究への情熱、産業界との連携による実用化への歩みには私たちが学ぶべきところがたくさんあります。社会に有意な人材を育てることに、また、研究を通じた社会貢献に私たちがまっぴら進みたいと考えています。

昨年3月に文科省は「理工系人材育成戦略」を発表し、日本の基幹産業を支える理工系人材の育成に関する産学官協働の取り組みを始めました。若いエンジニアへの量的質的需要は高まっています。昨年度は企業の採用活動が8月へと変更になり就職活動の長期化が危惧されましたが、本学の卒業予定者のほとんどは10月には就職先が内定しました。

産業基盤を支えるエンジニアの養成とともに、新しい価値の創造や技術革新、新規産業を興せる人材を輩出することへの期待も高まっています。本学部では、自主的な学びの協働、実践力の養成という観点での教育改善の取り組みを進めています。その一環として、従来型の講義室をアクティブラーニング教室に改装し4月より活用を始めます。これからは社会との対話を継続し活力ある学びの場を作っていきたいと考えています。

工学系学生の活躍 2015.1~2015.12

1月	Xu Nan	大学院修士課程グリーンエネルギー変換工学専攻3年 Best Presentation Award
3月	井上 真仁	第53回セミアツキ基礎科学討論会のWorld Young Fellow Meeting 2015 大学院修士課程土木環境工学専攻2年 優秀発表賞
	佐野 和行	第42回土木学会関東支部技術研究発表会 大学院修士課程コンピュータメディア工学専攻2年 学生優秀発表賞
	BUI Thi Hieu	日本若狭学会2015年春学術発表会 大学院修士課程国際流域総合水管理特別コース3年 国際セッション優秀論文賞
	杉山 俊輔	土学会第59回水工学講演会 大学院修士課程電気電子システム工学専攻2年 エレフトロニクス学会学生奨励賞
	蓮見 修平	電子情報通信学会ソサエティ大会 工学部土木環境工学専攻4年 学生会生ポスター発表賞(ライオン賞)
	清水 晴	第49回日本水環境学会年会 大学院修士課程グリーンエネルギー変換工学専攻1年 ポスター賞
	Xu Nan	電気化学学会第82回大会 大学院修士課程グリーンエネルギー変換工学専攻3年 優秀ポスター発表賞
	坂口 和則	日本セラミックス協会2015年年会 工学部土木環境工学専攻4年 卒業論文の内容が2015年3月30日山梨日日新聞に掲載
	佐竹 良太	大学院修士課程応用化学専攻2年 Analytical Sciences誌に掲載された研究論文が分析化学3月号で注目論文として選出
	秋野志勇斗	ASTプロシベンション 工学部機械工学専攻4年 ベストプレゼンテーション賞
5月	佐藤 正樹	2014年度自動車技術会関東支部学術講演会 大学院修士課程応用化学専攻1年 ベストポスタープレゼンテーション賞
		EuroPolymer Conference 2015 (EUPOCC2015)

6月	栗山 慎司	大学院修士課程機械システム工学専攻2年 Winner in the ICONE23 Student Best Poster Competition The 23rd International Conference on Nuclear Engineering 大学院博士課程情報機能システム工学専攻3年 (現在は山梨大学助教) Best Paper Awardを指導教官の大淵電太郎教授と共同受賞
	古屋 真彦	13th International Workshop on Content-Based Multimedia Indexing (CBMI) 2015 大学院博士課程グリーンエネルギー変換工学専攻2年 ポスター賞 (GGRN Poster Award)
	Octaviani Naa	11th International Conference on Ceramic Materials and Components for Energy and Environmental Applications (CMCEE-11) 工学部電気電子工学専攻4年 優秀発表賞
8月	小島信一郎	第6回電気学会東京支部学生研究発表会 大学院博士課程グリーンエネルギー変換工学専攻3年 ポスター賞 (PEFCシンポジウムポスターセッション 第2位)
10月	千野 裕二	228th ECS meeting (第228回電気化学会) 大学院博士前期課程グリーンエネルギー変換工学専攻1年 優秀ポスター賞
	羽生 真也	第8回新電極触媒シンポジウム&宿泊セミナー 大学院修士課程機械システム工学専攻1年 大学院修士課程機械システム工学専攻1年 大学院修士課程機械システム工学専攻1年 トリアリアルランニング最優秀賞 (共同受賞)
11月	荻野 拓也	工学部機械工学専攻4年 トリアリアルランニング最優秀賞を指導教官の園家隆輔教授、阿部社志助教と共同受賞
	市川 将大	大学院修士課程人間システム工学専攻1年 優秀発表賞 日本福祉工学会第19回学術講演会 発表奨励賞
	八巻 浩大	大学院修士課程機械システム工学専攻2年 応用物理学学会SC東海地区学術講演会2015 大学院修士課程機械システム工学専攻2年 ベストポスター賞
	大竹 由也	軽金属学会 平成27年度関西支部 若手研究者・研究生による研究発表会
12月	高木 祐	

平成28年度 工学部学年暦(年間予定表)

前	期	開	始	期	日	等
ガイダンス	4月1日(金)	4月1日(金)~4月12日(火)				
入学式	4月6日(水)					
前期授業開始	4月12日(火)					
前期授業終了	8月1日(月)					
夏季休業	8月2日(火)~9月22日(木)					各学部で定める
秋季卒業式・修了式	9月27日(火)					
前期終了	9月30日(金)					
後期開始	10月1日(土)					
開学記念日	10月1日(土)					
秋季入学式(大学院)	10月3日(月)					
後期授業開始	10月3日(月)					
大学祭(医学部キャンパス)	10月28日(金)~10月30日(日)					
大学祭(甲府キャンパス)	11月4日(金)~11月6日(日)					
冬季休業	12月23日(金)~1月4日(水)					各学部で定める
後期授業終了	2月3日(金)					
春季休業	2月4日(土)~3月31日(金)					各学部で定める
卒業式・修了式	3月23日(木)					
後期終了	3月31日(金)					

情報メカトロニクス工学科

学部卒業予定者数:42
就職者数:18 進学者数:22 その他:2

ILU

第一精工
フジテック
中部地方整備局

アシックス
テック
トランスネットワーク

アルファテック
ニスカ(3名)
日本電産サンキョー

富士電機
フアナック
富士機械製造

応用化学科(旧学部の応用化学科を含む)

学部卒業予定者数:56(うち旧学部4)
就職者数:4 進学者数:49 その他:3

アヒックヤマダ
アキ予備校
損保ジャパン日本興亜

山梨県
山梨大学大学院
千葉大学大学院
北海道大学大学院

先端材料理工学科

学部卒業予定者数:34
就職者数:8 進学者数:25 その他:1

REX
HOYA
WOWOW

クラレ/リタケデンタル
山梨県
山梨大学大学院
名古屋工業大学大学院

近畿日本ソーリス
起業

2016年2月1日現在

土木環境工学科(旧学部の土木環境工学科を含む)

学部卒業予定者数:59(うち旧学部12)
就職者数:47 進学者数:10 その他:2

国土交通省中部地方整備局
山梨県(7名)
神奈川県
埼玉県

東亜建設工業
東海旅客鉄道
中鉄/パナソニック/コニカ/日立

市川工務店
エポ・ボ・メテオ/サニサービス
大高建設

日本工営
ハヤチ・コンサルタント
早野組

東日本旅客鉄道
三井住友建設
シエーエ建設

鹿島建設
清水建設
加賀田組

筑波建設
葛城建設
サンポー

白川電気土木
復健エンジニアリング

土木環境工学科(旧学部の土木環境工学科を含む)

NEC通信システム
TOKAIグループ
日本無線

アグテイス
ネオシステム(2名)
ピーシーエーエス

科学情報システムズ
日立/ユージョンス/クワイエト

システムエンジニア/がま(2)
ヒューマンズ・ネット
明電/システム/アワ/アワ7

コンピュータマインド
ワイ・シー・シー

NECソリューションイノベータ
エスアイソフト/エニック
カトマ

情報メカトロニクス工学科

学部卒業予定者数:66(うち旧学部17)
就職者数:41 進学者数:22 その他:3

クハラテ
シグナル
シーシーエーエス

ソフトウエア/サイエンス
テック/アロテック

トヨ・ガク/ユージョンス
ヒューマン/リソシア

ミラプロ
南アルプス市

山梨大学大学院
山梨大学大学院

土木環境工学科(旧学部の土木環境工学科を含む)

東亜建設工業
東海旅客鉄道
中鉄/パナソニック/コニカ/日立

市川工務店
エポ・ボ・メテオ/サニサービス
大高建設

日本工営
ハヤチ・コンサルタント
早野組

東日本旅客鉄道
三井住友建設
シエーエ建設

鹿島建設
清水建設
加賀田組

筑波建設
葛城建設
サンポー

白川電気土木
復健エンジニアリング